



Riff-rain

何度も何度も頭の中を駆け巡るあの時の感情。忘れたいのに忘れられないから、帰ってくることを祈ってしまう。二度と帰ってくるはずなんてないのに……。

今回紹介する作品は school food punishment というバンドの『Riff-rain』というアルバムだ。school food punishment はジャズやテクノなどを融合した作品を主に創作していたバンドで、メジャーデビュー以降はアニメの主題歌やCMソングにも起用されていた。『Riff-rain』はそんなバンドのインディーズ期最後の作品である。

このアルバムの特徴はアルバム全体でループ構造になっていることだ。最後の曲「over」は1曲目「flow」のイントロと同じメロディでフェードアウトしたり、歌詞も「over」で恋人との記憶がフラッシュバックして最初に戻ったりと、完全な環構造が作られている。そしてそのような美しいループは大切な人との別れの物語を切なく描き出す。

溢れる 君の声 渴くこの部屋で
水を探すように 君を呼んでいる (Track 1 「flow」)

君がしたように消えたいよ
歪んでは戻る 未練のような フラッシュバック (Track 6 「over」)

何度もよみがえる思い出、そのたびにいなくなってしまう「君」を探し求めてしまう「ひとり」の人の物語。社会に流れている時間と主人公が何度も頭で繰り返す時間との間にはギャップがあり、彼が同じ時間を周回するたびに幸福と失望を与える。

このアルバムの魅力は聴覚でその幸福と失望を眺めているうちに自らもその記憶の環に乗ってしまい、彼の記憶を疑似体験してしまうところだ。ピアノを基調にしたバンドサウンドが聴く者を彼の記憶に引き込み、歌声は鋭く感情を語る。その音空間は美しく、我々の住む世界からもっと超越したところへ連れていってくれる……。

もうこの記憶からは抜け出せない。誰かがまた手を引いてくれる時まで、きっと。

『Riff-rain』 school food punishment



01 : flow
02 : feedback
03 : egoist
04 : killer
05 : 二人海の底
06 : over
定価 : 1,749 円 (税込)
品番 : XQCY-1041



星型ゼリーで
七夕気分!



七夕ゼリー

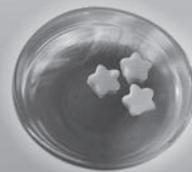


材料 (2~3人分)

A 星型のゼリー	
牛乳	50cc
ゼラチン	8g
砂糖	小さじ1
B 土台のゼリー	
ぶどうジュース	250cc
ゼラチン	5g
砂糖	大さじ1

作り方

- ① 牛乳を鍋に入れて80℃程度に温めてAのゼラチンと砂糖を溶かし、容器に入れて冷やす。
- ② ジュースを①と同様に温めてBのゼラチンと砂糖を溶かす。その後盛り付け用の容器に小分けにして冷やす。
- ③ ①でできたゼリーを星の形に抜く。抜き型がなければ三角に切ってもOK。
- ④ ②のゼリーが固まったらその上に③のゼリーを飾ってできあがり!



- ★ゼリーの色を変えたいときは同量のジュースやシロップで代用できます。
- ★①、②の手順の際、目立つ気泡を抜いておくとゼリーがきれいにできあがります。

はみだし
すてーじ

僕らの生まれてくるずっとずっと前にはもう
⇒アポロ11号は月に行ったそうです

(理・5 とりぶる)
(ファミコンよりコンピュータの性能が低かったそう;編)